



福祉クラブ生協機関紙

うえるびー 7

2025/No.400

JULY



国際協同組合年

福祉クラブ生活協同組合 〒223-0057 横浜市港北区新羽町 868 TEL045(547)1400 発行責任者 有賀恵子 <https://www.fukushi-club.net/>

創刊から400号! 機関紙「うえるびー」は私たちの活動そのものです

福祉クラブの機関紙「うえるびー」は、2025年7月号で発行400号を迎えました

福祉クラブの設立は1989年4月。機関紙の発行が期待される中、1992年1月に創刊。およそ33年間、W.Co活動を担う組合員から選出された編集員が想いを引継ぎ、時代に合わせながら、「私たちのことば」で表現してきました。創刊時の編集担当理事 小川泰子さんと、初代組合員理事長 田川元子さんに、お話を聞きました。



創刊号1992年1月号

2004年10月号2色刷りに

2005年6月カラー化

組合員参加コーナー(うちのこ紹介、わたしのうた など)

機関紙名の由来は、今まさに福祉クラブの実践そのもの Well Being(幸福・福祉)

「福祉」に大ぜいの人が明るいイメージが持てるように、気軽に使える「福祉サービス」になるように、福祉クラブが日本中に広がるように。「いい生き方をしたいな」と思って考えたのが「Well Being」。そこから、やさしい印象の「うえるびー」となりました。(小川)

紙媒体だからこそ「ことば」を手渡しながらこれからも

私たちの活動を表現する手段としての「ことば」を大事にしてきました。紙面の行間に込めた想いやさまざまな活動の根幹には「一人ひとりのことば」がありました。ひとりではできないからこそ、「Well Being」への参加と共感が広がることを期待しています。(田川)



小川さんと田川さん

生活者である私たちの「ことば」を文字にしてきたのが機関紙「うえるびー」

倉庫で消費材を箱に詰めながら、または事務所で連絡事項の申し送りをしながら等、ワーカーズ同士で交わす生活情報(子どものこと、学校のこと、ご近所話、料理情報、時には愚痴も)、組合員宅で交わす言葉そのものが活動の源。福祉クラブが実現しようとする福祉は、行政主導・制度本位に対し、生活者・市民主導・人と人とのつながりやぬくもり、あたたかさがある「福祉」です。35年間、種を蒔いてきたことは400号分の機関紙に記録されています。働き方も、生活支援の在り方も、食も、最期まで「市民として生きる」ことを地域で支えあう仕組みを持つ福祉クラブの本領発揮です!(小川)

「幅広い世代の組合員」に向けて紙面をつくる



うえるびーの校正をする編集員

日々の活動の中で、また紙面検討においても、同じテーマでも世代によって視点が異なることを意識しながら、「あるある〜」「そうなんだ!」「それならこんなテーマは?」等と意見を出し合えるのが編集会議です。組合員の皆さんからの投稿(作品やペット紹介など)も含めて、参加型で機関紙を作っています。また年3回の地域配布も行っています。

これからも、組合員から選出された編集員だからこそ生み出せる「ことば」で、幅広い世代の組合員皆さんの興味関心を持てるコーナーや記事をつくっていきます。

126人に聞きました!

あなたが特に楽しみにしているコーナーは?

- No.1 「表紙」(34%)
- No.2 「こだわりの消費材」(21%)
- No.3 「うちのこ紹介」(20%)
- No.4 「相談室」(14%)
- No.5 「職員だより」(13%)
- No.6 「今月のW.Co」「施設探訪」(10%)

表紙から最後まで目を通して読んでいる組合員と、読むコーナーが限定される組合員と分かれているようでした。一つを選ぶのは難しいからと、複数コーナーの回答もありました。アンケートを通して、機関紙「うえるびー」をアピールする機会となりました。

納得・愛着・こだわりの消費材

なたね油

生産者:米澤製油(株)



埼玉県熊谷市にある本社工場

工場見学に行ってきました

創業1892年のなたね油の生産者「米澤製油」へ、3月21日、日吉センター供給対策会議メンバー8人が工場見学に行ってきました。想像していた油臭さが全くないことにとても驚き、搾りたての油の香ばしさとなめらかな味に感動しました。

1968年に食用油にPCB(ポリ塩化ビフェニル)が混入し、多くの人々が中毒を起こした「カネミ油症事件」。この事件を

資源の循環

圧搾の時に出る油かすは肥料(わたらい茶栽培や会田養鶏の飼料)に、不純物を取り除く過程で出る液体はバイオ原料に、精製前の油(赤水)は豆腐屋さんで油揚げを揚げる用に、脱臭のあと出たものは補助燃料などに、工程の中でほとんど捨てるものはないそうです。



圧縮したての油は香ばしくてなめらかな

こだわりのポイント

① 遺伝子組み換え混入防止管理 済の菜種のみ使用

原料菜種は、遺伝子組み換えではないオーストラリア産と国産を別々に製造し、7対3でブレンドしています。産地を指定し、栽培・流通の各段階で分別していることが証明されたものだけを使用しています。

② 国産菜種を積極的に使用

菜種の国内自給率はおよそ0.1%、国産自給率向上をめざし、菜種農家と積極的に連携しています。

③ 圧力のみで搾油し、湯洗い洗浄法(特許取得製法)で精製

ノルマルヘキサンなどの溶剤抽出は行わずに圧力のみで搾油し、油をお湯で何回も洗う方法で精製します。油とお湯を遠心分離器に6回かけて不純物を除きます。カセイソーダによるアルカリ処理、活性白土などの化学合成添加物は使いません。

④ 化学薬品は使用しません

製油後の添加物(消泡剤シリコーン)も使いません。

3月に「フードドライブ」を実施しました



数量272点、重量81.7kg (米、主食、副食、菓子、その他飲料)が集まりました。「フードバンクかながわ」と連携し、自治体、子ども/地域食堂、福祉施設等の団体を通して、必要な方へお届けしました。ご協力いただいた組合員の皆さん、ありがとうございました。

家庭の余剰食品などの寄付から、食品の分かち合いと食品ロス削減のために、福祉クラブでは2019年よりフードドライブを実施しています。



圧搾後の絞り粕(肥料や飼料へ活用)



焙煎機

福祉クラブの食事サービスでは、なたね油を一斗缶で利用しています。使い終わった廃油は回収し、生産者「エスケー石鹸」に運び、せっけんの原料として使われています。なたね油はオレイン酸、リノール酸、リノレン酸をバランスよく含み、栄養学的にも優れた油です。油は体に必要な栄養素。信頼できる品質のものを選んで、適度な量を摂り入れましょう。(三和)

2024年度 第12回 理事会報告

(1) 経営状況

2025年3月の総事業高は、3億6,321万円で予算額3億6,089万円に対して100.6%、金額で231万円上回りました。前年金額3億5,742万円に対して101.6%、2,578万円上回っています。

(2) 子育て支援サービス「ケアの基本」

福祉クラブの子育て支援サービス18年の実践を通して、今後も継続していくべき想い、姿勢、福祉クラブらしい子育て支援サービスとは、をまとめました。

詳しくはこちらから→



(3) 「福祉クラブ活動支援基金」の2024年度末寄付額と運用報告

組合員寄付累計は862万9,216円。内訳①みらい子ども子育てサポート基金251万8,639円、②シニア支えあい基金21万7,819円、③W.Co活動支援基金204万5,241円、④その他384万7,517円でした。

基金からの助成としては、①子育てサポート基金から、地域食堂25回実施分18万3,452円。共済制度福祉サービス利用補助50万円の活用。②支えあい基金から9カ所の居場所サロンや健康チャレンジ企画実費等に計281,098円、③W.Co活動支援基金から、広報費用141万3,224円を決定しました。

科目	3月分	年度累計	累計前年比%
供給高	22,285	279,011	103.1
福祉事業高	8,837	94,852	99.2
施設事業高	4,951	59,948	103.2
利用事業高	150	4,875	104.0
共済受託収入	96	1,204	94.6
総事業高	36,321	439,893	102.2
事業総剰余	12,668	148,150	103.1
人件費	2,909	34,558	105.3
委託費	3,003	36,939	101.9
物件費	5,723	52,501	100.8
諸経費計	13,202	141,614	102.3
事業剰余	-534	6,536	122.7
事業外収入	437	2,666	82.3
事業外費用	-260	3,607	82.2
事業活動剰余金	229	5,901	110.0

福祉事業会費賛同登録者数10,357人(65.02%) 金額 1,220万円



私は旅行が好きです。近場エリアはもちろん、時間とお金があれば(笑)海外へ行くことも大好きです。海外では日本とは違う異文化に触れることやさまざまな歴史的背景を知ること、そしてもちろん、その土地の料理を食べることも旅の楽しみの一つです。

また、海外に出ることで日本を外から俯瞰して見ることで、改めて日本の良い点・悪い点に気が付けることや、新たな発見にもつながると思っています。今後もリフレッシュに、さまざまな土地を訪れて、自分の経験という財産を増やしていきたいと思っています。(第一組合員活動事業推進部 土方)



「100円のチカラ」？
福祉事業会費って
どんな会費
なんですか？

「100円のチカラ」が 私たち組合員の財産に

福祉事業会費は出資
金とは別に、組合員が任意で
登録し、毎月100円を出し合う
拠出金です。みんなの「100円」が
「チカラ」を発揮して、福祉クラ
ブのさまざまなサービスに
活用されています。

あなたは登録していますか？

福祉クラブの 福祉事業会費制度



デイサービスや子育て保育室などを開設したり、福祉施設の建設費や設備の維持管理には、大きな費用がかかりますよね。「自分が直接利用しなくても、一人ひとりの小さな力でも、福祉サービスを生み出したり、維持に充てる直接資金を組合員みんなで集めよう」と、2003年9月にスタートした福祉事業会費制度。今年で22年経ちます。



保育室で読み聞かせ

子どもがいつも利用している保育室の設備などにも活用されているんですね。私、登録していたかしら？



登録の有無は
毎月の明細書で
確認できます。

2025年4月現在、福祉クラブの組合員65% (10,357人)が福祉事業会費制度に登録しています。サービスを必要としている地域や、組合員は多くいます。これからも継続して賛同登録をお願いします。

福祉事業会費(100円のチカラ)は、デイサービス8カ所、入居施設3カ所、子育て保育室8カ所、食事サービスの厨房9カ所、小規模多機能サービス2カ所の建設や設備改修や維持など、さまざまな費用に活用されています。

♥ **福祉事業会費** ♥
いつでも賛同登録できます！

賛同される方は、W.Coメンバー、配達担当、各センターから登録用紙を受け取り、用紙に記入し提出ください。

①お問い合わせ ②登録用紙を提出

直接 電話



「ポラン幸」外観



コミュニティスペースでは地域食堂を毎月開催

2024年秋「Dayかしまだ」がリニューアルして複合福祉施設「ポラン幸」に。デイサービスの改修やコミュニティスペース設置に福祉事業会費が使われました。

2024年度の福祉事業会費の使途(万円)

施設建設	コア北鎌倉、Dayかしまだ改修工事他	1,220	福祉事業会費	1,220
		1,220	計	1,220

2025年度の福祉事業会費の使途・計画(万円)

施設建設	大規模修繕	3,000	自己資金	2,240
	予備費	4,000	出資金	1,500
	計	7,000	福祉事業会費	1,260
			借入金	2,000
			計	7,000

生活クラブでんき 10周年！
めざせ 2万人キャンペーン
キャンペーン期間：2025年6月2日～8月31日

キャンペーン期間中に生活クラブでんきに契約すると抽選で以下の豪華プレゼントが当たる。この機会にぜひ契約を！

ポータブル電源+ソーラーパネルセット 再エネの産地を訪ねる旅 福島 再エネの産地を訪ねる旅 北海道

生活クラブでんきは10周年
生活クラブでんき 10周年
スイッチングキャンペーン 8月31日まで！

温室効果ガスを削減し、環境負荷の少ない再生可能エネルギーへ切り替えませんか？石炭、石油など輸入原料に頼るのではなく、太陽光・風力・小水力・木質バイオマス発電などは国内で調達、循環でき地域活性にもつながります。身体にやさしい食べ物を選ぶように、地球にやさしい「でんき」を選ぶ。今の選択、毎日の暮らしが未来につながる電気です。

お気に入りの食材で
おうちCafe
 しませんか



「おうちCafe」は、福祉クラブをまだ利用していないお友だちと一緒に、ご自宅などで福祉クラブの食材でお茶やランチなどを楽しみながら福祉クラブを紹介していただく企画です。宅配サービスや生協加入を検討している方、この機会にお知らせしたい方へお声掛けください。
 お友だち1人から開催できます。何人でも、何度開催してもOK!

「おうちCafe」これまでに
29組の方が実施しました!



藤沢市で



藤沢市で



戸塚区で

普段、話す機会のない食の話ができて楽しかった。意外な人も、福祉クラブに関心を持ってくれたので、他の友だちにも声をかけたい。



自分の好きなものをシェアできてうれしい!

ベビーマッサージ教室で開催して好評でした。宅配以外のサービスにも興味を持ってくれました。

～食材セット内容は、好きなものを選びます～

(上限2,000円まで福祉クラブが補助します)

Aセット
 「大人のティータイム」
 洋菓子&コーヒードリップ
 (約2,000円)



Bセット
 「子どもよろこぶ」
 温州みかんJ&ビスケット、他
 (約1,200円)



Cセット
 「気軽にランチ」
 パスタ1kg&パスタソース
 (約2,000円)



福祉クラブのこと、食材のこと、よくわからないけれど...



事前に資料などをご準備します。日頃、利用しているもの、好きな消費材などを紹介してください。

開催日前日までに「Cafeセット」をお届けします。

開催後は、アンケートへのご協力をお願いします。



お申込みは
 こちらから→



どこでやればいいのか?



ご自宅でも、ご友人宅でもok。所属するサークルやお教室の皆さんに紹介するなど。お任せします!



9月5日まで!

夏休み期間、小学生までの親子で健康づくりにチャレンジ! 30日間、達成者に「りんごジュース」プレゼント。

*子どもは…はみがき、早寝早起き、朝ご飯を食べる、あいさつ、お手伝い など
 *大人は…はみがき、早寝早起き、腹八分目、ストレッチ など

webからの提出は、こちらから→



参加者の声

家族みんなでチャレンジする良いきっかけになりました!

施設探訪

～宮前区の拠点 初山センター・さんさん事務所～

住み慣れた地域で暮らし続ける



初山センター



「さんさん」事務所

美空ひばりの「愛燦燦」の歌から名づけられた、宮前家事介護W・Co「さんさん」は、96年11月に設立しました。居宅介護支援W・Co「オプティ暖」、移動サービスW・Co「らら・むーぶ宮前」が同じ事務所内で活動しています。事務所は、東急田園都市線宮前平駅と宮崎台駅のほぼ中間地点にあり、宮前区は山坂の多い街なので、どちらの駅からも坂道を上った頂点にあたる地域です。

美空ひばりの「愛燦燦」の歌から名づけられた、宮前家事介護W・Co「さんさん」は、96年11月に設立しました。居宅介護支援W・Co「オプティ暖」、移動サービスW・Co「らら・むーぶ宮前」が同じ事務所内で活動しています。事務所は、東急田園都市線宮前平駅と宮崎台駅のほぼ中間地点にあり、宮前区は山坂の多い街なので、どちらの駅からも坂道を上った頂点にあたる地域です。



皆さんに取材中

組合員と直接接することが多いW・Coで、男女幅広い年代のメンバーが毎日元気に活動しています。宅配ポイントは宮前区内の組合員へ消費材を届けます。組み込みメンバーは、朝のうちに組合員に届ける消費材を仕分けます。事務メンバーは、月曜から金曜の9時から17時まで、初山センターで組合員や外部からの電話受けや事務作業を担っています。



組み込み作業と事務作業を手分けして行います



初山センターで活動する世話焼きW・Co「さくらんぼ」

複数のW・Coが同居するメリット

事務所を共にすることで、それぞれの活動内容が把握でき、相互に利用者の紹介がしやすいこと。電話などでの説明より細かいニュアンスが伝わりやすいというメリットがあります。最近では、介護タクシーの利用と院内介助を受けていた「さんさん」の利用者を「らら・むーぶ宮前」が引継ぎ、院内介助に対応している事例があります。移動サービスのリフレッシュツアーも、W・Co間の連携は欠かせません。



らら車でのお出掛け、リフレッシュツアー

他にも、移動サービスの利用から始まり、今ではケアマネジャーから家事介護、食事サービスへと広がり、リフレッシュツアーにも毎回参加と、複数のサービスを利用して組合員もいます。他にも、世話焼きW・Coの配達に合わせて家事介護サービスが入り、サポートすることも。他事業所のケアマネジャーから「福祉クラブはいろいろなサービスがあつて良い」と言われたそうです。

介護保険だけでは日常生活を送ることができません。宮前区内で着実に地域の信頼を築き、制度にとらわれない、たすけあいのサービスが豊富にあることで、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられることを再確認できた取材でした。(渡辺・上坂)

初山センター
川崎市宮前区初山2-1-7
TEL 044-9777-0705

「さんさん」事務所
川崎市宮前区宮前平3-12-3B-127
TEL 044-8522-7747

LOVE PET ♡ LOVE PET ♡ LOVE PET ♡

ペット

うーちの紹介

パッチリの目と目が合って我が家の一員に。四代目の文鳥フラです。先代の4羽それぞれ性格が異なります。この子は好奇心旺盛なのにとても慎重で甘えん坊です。(戸塚区M)

※あなたのペットをご紹介ください。ご連絡は編集室まで。

ひとりごと
編集室から

本は自分に余裕がある時にゆっくり読みたい。余裕がないと、どうしても頭に入ってこないの、あとまわしになってしまう。専門書だけを、無意識に振り分けているようだ。会話も文章を書くのも、言葉数が少なくなっている自分を感じる。このまま本離れにならないように、人との会話が怖くならないように、文字と仲良くしたい。ネットとの長時間の付き合いは、頭痛になるから好まないなあ! (小野)

わたしのおうた

じゅん菜のぷるぷる溶ける味覚かな
洋子

事もなく旅の終りや家路つく
野うさぎ

無事に旅行から帰り、ホッとしている。

※短歌、俳句、川柳、詩等の投稿をお待ちしています。創作の思いを六十字程度添えて、うるびー編集室まで送付してください。配達W・Co、職員に預けていただいても結構です。

寿子

自分の街で SDGs

福祉クラブでつながろう。子どもたちへ手渡そう。

国連で定められたSDGs達成に向け、国内では「SDGs日本モデル」宣言賛同自治体が独自に認証制度を設けています。



KANAGAWA SDGs PARTNER



横浜市SDGs認証制度



横浜市SDGs認証制度は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



かわさきSDGs
パートナー

川崎市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。



さがみはら
SDGs
パートナー

福祉クラブは、
神奈川県を始め横浜市、川崎市、藤沢市、相模原市から
認証団体として登録されました。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



私たちの活動やサービスを通して、持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

福祉クラブの活動の中で、SDGsにつながる環境、人や社会、地域への行動として、福祉クラブのサービスや活動を通して、孤立防止しないように見守っていること。これは「開発目標11:住み続けられるまちづくり」につながります。他にも共同購入は「開発目標12:作る責任・使う責任」として持続可能な生産と消費の関係を生産者と築いています。また牛乳や調味料ビンの回収・リユースなどの3R運動や電気の共同購入は「開発目標13:気候変動に具体的な対策」として、CO₂削減、環境負荷を減らし、再生可能エネルギーの普及につながります。このように、福祉クラブのさまざまな活動がSDGsに結びついています。

地球を守り、誰もが安心した暮らしを送れるような持続可能な社会をつくるために、親子でSDGsを学びながら、一人ひとりの暮らし方の「選択」を考える機会にしてみませんか。(高橋)

7・8月は、SDGsにつながるイベントを生産者と一緒開催!

他の地域はこちら

親子で楽しくそば打ち体験

日時:7月19日(土) 10:00~13:00
場所:厚木北公民館 調理室(厚木市元町9-4)

親子で楽しむSDGs木のおもちゃ遊び

日時:8月7日(木)10:00~11:30
場所:栄公会堂(横浜市栄区桂町279-29)



親と子のミルク教室 身近な牛乳からSDGsを考えよう

日時:7月21日(月)10:00~12:30
場所:福祉クラブ生協コア北鎌倉(鎌倉市台5-2-3)

トマトケチャップを手作りしよう

日時:8月9日(土)11:00~13:00
場所:福祉クラブ生協ポラン幸(川崎市幸区下平間214-1)

親子で楽しもう!アイスクリームをつくりましょう

日時:7月24日(木)10:00~12:00
場所:ハーモニーみどり 料理室(横浜市緑区中山2-1-1)

夏休みの自由研究に! 石けんを通してSDGsを考えよう

日時:8月23日(土)10:30~13:00
場所:福祉クラブ生協藤沢センター(藤沢市善行6-19-51)

日吉センター 横浜市港北区日吉5-21-31 TEL045-561-3030(代表) FAX 045-564-9858(代表)		鎌倉センター 鎌倉市台5-2-22 TEL0467-48-3955(代表) FAX0467-48-3136(代表)		初山センター 川崎市宮前区初山2-1-7 TEL044-977-0705(代表) FAX044-977-2556(代表)		藤沢センター 藤沢市善行6-19-51 TEL0466-80-5710(代表) FAX0466-82-6975(代表)	
横浜市	港北区・鶴見区・南区・神奈川区・保土ヶ谷区	横浜市	栄区・金沢区・磯子区・港南区	横浜市	緑区・青葉区・都筑区	横浜市	戸塚区・旭区
川崎市	幸区・中原区・川崎市(一部)	鎌倉市	全地域	川崎市	高津区・宮前区・多摩区・麻生区	藤沢市	全地域
		逗子市	全地域			厚木市	全地域
		三浦郡	葉山町 横須賀市 一部			相模原市	南区 茅ヶ崎市 一部